

# めいすい協だより

平戸市明るい選挙推進協議会・平戸市選挙管理委員会

〒859-5192 平戸市岩の上町 1508 番地 3

☎ 22-9171 FAX: 23-8560

メール: senkan@city.hirado.lg.jp

令和5年12月1日現在  
選挙人名簿登録者数

男 11,524人

女 13,029人

計 24,553人

## 「選挙権」って重要？

選挙権が参政権の中でも代表的な権利とされているのは、選挙によって選ばれた国民の代表者が政治を行うからです。つまり、選挙における一人ひとりの票が、政治の担い手である議員を選び、日本の政治を左右することになります。

イメージキャラクター  
めいすいくん



みんなの一票大切に！

## 日本の選挙権の歴史

初めて国民に選挙権が与えられた当時は、全国民のうち、1%しか選挙権を持っていませんでした。当時の「1円」は、現在の金額にすると「2万円」と考えられており、当時この金額を納めることができる国民はごく一部でした。その後、日本各地で自由な民主主義を求める声が高まる中、普通選挙を求める運動などにより、1945年、ようやく20歳以上のすべての国民が選挙権を獲得することができました。

## 選挙権の推移

年	性別・年齢	選挙権の条件	人口割合
1889 (明治22年)	男・25歳	直接国税15円以上の納税者	1.1%
1919 (大正8年)	男・25歳	直接国税3円以上の納税者	5.5%
1925 (大正14年)	男・25歳	条件なし	20.0%
1945 (昭和20年)	男女・20歳	条件なし	48.7%
2016 (平成28年)	男女・18歳	条件なし	83.3%

## 出前講座を行いました

1月15日に佐世保特別支援学校北松分校で、全学年19名を対象に出前講座を実施しました。講話についてのアンケートでは、投票に行く意識が高まったかとの質問に「とても高まった」、「高まった」と答えた生徒が7割以上いました。その後の生徒から次々と質問が出て、予定の時間を大幅に超え意義深い講座となりました。



佐世保特別支援学校北松分校での出前講座の様子

## 市内高校で出前講座を行いました

5月12日に平戸高校で、2年生24名を対象に出前講座を実施し、投票の方法、選挙制度の説明や選挙に関するクイズ、模擬投票を行いました。

生徒からのアンケートでは、講座を受講する前と比べて選挙に関する関心が高まったとの意見が7割以上あり、選挙に対する意識向上が見られました。

また、講座の後半では選挙に関する質問が生徒から次々と出され関心の高さを示していました。



平戸高校での出前講座の様子



北松農業高校での出前講座の様子

11月10日に猶興館高校で、全学年260名を対象に出前講座を実施しました。

講話の後、生徒から「選挙権を18歳に引き下げてから投票率は上がっているのか。」「外国にいても投票はできるのか。」などの質問があり、投票への関心や意欲が感じられました。時間の都合で模擬投票はできませんでしたが、挙手による投票で若者が投票に行くことの意義を実感していました。



猶興館高校での出前講座の様子